

静岡市清水区感染症発生動向

2016年 46週

集計期間 11/14-20

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症		4	3	1	1	2								11
咽頭結膜熱				1										1
溶連菌感染症								1	1	1		1		4
感染性胃腸炎			13	11	13	14	24	11	7	5	4	16	1	119
水痘							2							2
手足口病		1	4	3	1									9
伝染性紅斑									1					1
突発性発疹		1	3											4
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎						1			1	1				3
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ						1			1			1	1	4
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu		1				1				2				4
小児科定点総数 162 増減 64 前週比 165.3% 定点当たり 27 病院:開業医 10:152 増減 +5:+59														
内科Flu														1
インフルエンザ総数 5 増減 -2 前週比 71.4% 定点当たり .6 小児科:内科 4:1 増減 -3:1														

総数162、前週の165.3%と大幅増加です。胃腸炎の流行による増加です。首位は、感染性胃腸炎、前週比220%、定点当たり19.8と倍増以上です。ノロ流行による増加と推測されます。2位は、RS感染症で、前週比110%、定点当たり1.8と、まだまだ流行中です。入れ替わって、3位が、手足口病、前週比75%、定点当たり1.5と、流行中です。以下は、定点当たり1未満ですが、溶連菌感染症、突発性発疹、マイコプラズマ、インフルエンザが、4名ずつで、並んで4位です。流行性耳下腺炎3名、水痘2名、咽頭結膜熱、伝染性紅斑1名ずつ報告です。今シーズン、初めて内科定点からも、インフルエンザの報告がありました。内科も含むインフルエンザ、前週比71.4%、9定点中、4定点から報告です。小児科定点、A型4名、内科定点、A型1名です。

11/20小児科休日当番は、受診者74名、胃腸炎25名、嘔吐がメインで、検査した1名ノロ陽性、アデノも1名いたそうです。インフルエンザ、A3名、溶連菌3名、手足口病2名とご報告をいただいています。